

★ 第 117 回日本社会分析学会例会プログラム ★

日程 : 2009 年 8 月 1 日 (土) ~8 月 2 日 (日)

会場 : 大分大学旦野原キャンパス経済学部棟 (〒870-1192 大分市旦野原700番地)

※持ち時間は S : 25 分 (報告 20 : 質疑 5) 、 L : 40 分 (報告 30 : 質疑 10)

8月1日 (土)

自由報告部会 I (12:45~14:10、201 教室)

1. 「農山村における特産品加工グループの活動をめぐって—広島県三次市の事例から」(S) 塚本 直巳 (三次市役所)
2. 「『生活農業論』の基本枠組み」(S) 德野 貞雄 (熊本大学)
3. 「中山間地域に暮らす高齢者の SOC」(S) 田中 マキ子 (山口県立大学)

特別部会 「SCC (ケアのケアの社会学) の構想」 (14:15~16:35、201 教室)

1. 「SCC 構想とケアワーク研究の基礎視角」 (S) 矢原 隆行 (広島国際大学)
2. 「ケアワークにおける承認の問題—ホネット・フレイザー論争を手がかりとして」(S) 大畠 啓 (西南女学院大学)
3. 「ケアワークにおけるトラブルと相談先—実証分析に向けて」(S) 福井 祐介 (九州大学)
4. 「遺族支援グループにおけるケア」(S) 浅利 宙
5. 「心理学化する社会における社会学的ケア—来るべき SCC のプログラムのために」(S) 園田 浩之

8月2日 (日)

自由報告部会 II (9:00~10:25、201 教室)

1. 「児童期の生活体験および環境に対する意識の比較分析」(S) 田口 浩継 (熊本大学)
2. 「台湾における宗教団体の社会貢献活動」(S) 三浦 典子 (山口大学)
3. 「日本人の盲点 : トルコの歴史と社会」(S) トルガ・オズシェン (熊本大学)

自由報告部会 III (10:30~11:40、201 教室)

1. 「社会調査法の類型と質的／量的調査の位置をめぐって—社会調査入門、講義ノート」(L) 山本 努 (県立広島大学)
2. 「グリーンツーリズムの現状と支援体制—浜田市の民泊・民宿を事例に」(S) 松村 武 (県立広島大学)

特別部会 : シリーズ『現代社会を読む』 (11:45~12:45、201 教室) 司会 : 高野和良 (山口県立大学)

「現代の貧困と社会関係資源」 稲月 正 (北九州市立大学)